

達成度：R4.3.31の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

## 経済環境課の目標（令和3年度）自己評価書

経済環境課長 鵜澤 勝己

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 良好な生活環境と自然環境の保持（環境対策室）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ごみゼロ運動が2年続けて中止となったことで、環境美化活動の体験が失われ ないよう、地域清掃での環境美化活動を推奨し支援します。</li> <li>② 一般家庭ごみの分別を啓発し資源の循環を促進します。</li> <li>③ 生活環境と自然環境を保持のため、埋め立て等事業、太陽光発電施設の設置等 について、適正な指導と監視を実施します。</li> <li>④ 狂犬病予防注射の集合注射が中止となったことから、個別の接種と注射済票の 交付を啓発します。</li> <li>⑤ 空き地の雑草除去について、土地所有者等に適正に管理されるよう指導します。</li> <li>⑥ 飼い主のいない猫の繁殖防止として、活動団体の支援を継続します。</li> <li>⑦ 有害鳥獣や虫の駆除について、相談から対応までを迅速に行います。</li> </ul>	<p>4</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>ごみゼロ運動の代替え活動として、各地区で地域清掃が活発に行われ、地域の美化活動を継承しました。</p> <p>燃やせないごみと粗大ごみの分別について、啓発と指導が不足しました。</p> <p>事前協議の導入により、あいまいな解釈を無くして適正に事業が行われました。</p> <p>督促状の送付による予防注射の促進と畜犬の明確な実態管理が推進しました。</p> <p>改善通知を送ったうち、9割以上が対応されたが、相続放棄の土地等について課題が残りました。</p> <p>補助金の交付、地域猫の観察、会議の出席等、可能な限りの支援をしました。</p> <p>相談、通報等に迅速に対応し、連絡された方に報いました。</p>
<p>2 農業の振興と連携の強化（農政振興班）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 農村（集落）環境の整備と農地保全 国営印旛沼二期土地改良事業の推進と農村環境の向上対策である多面的機能支払 制度の推進に努めます。</li> </ul>	<p>4</p>	<p>国営印旛沼二期土地改良事業について、国、県、印旛沼土地改良区及び関係市町と協議を行いました。</p> <p>多面的機能支払制度については、根古谷地区で引き続き推進に努めました。</p>

<p>② 農業担い手の確保</p> <p>農業従事者の高齢化に伴い次代を担う農業者を確保するため、酒々井町人・農地プランの見直しを進めるとともに、経営改善・規模拡大のための機械・施設などの導入の支援のため、町農業担い手育成支援補助金を活用し農業の担い手の確保、育成に努めます。</p> <p>3 商工業・観光の振興（商工観光班）</p> <p>① 企業誘致</p> <p>企業立地優遇制度を掲載した「酒々井町企業立地のご案内」等を活用し、企業誘致活動を行い、優良企業の立地を促進するとともに、生産性向上特別措置法に係る設備投資支援策をはじめとした既存企業に対する再投資支援策を進めていきます。</p> <p>② 企業支援</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大きな影響を受けている企業・事業者等に対し、事業継続を支援する政策を進めていきます。</p> <p>③ 「まるごとしすい」運営事業</p> <p>事業を充実し、来館者数を増やすとともに特産品等の開発も行っています。</p>	<p>4</p> <p>酒々井町人・農地プランについては、1地区で「実質化された人・農地プラン」を作成しました。</p> <p>また、農業の担い手の確保、育成のため4名に856千円の町農業担い手育成支援補助金を交付しました。</p> <p>2</p> <p>墨工業団地で工場立地を希望する食品加工企業に対し、町の企業立地優遇制度や立地条件の説明を行ったが、コロナ禍の影響を受け、企業として新たな投資判断が困難とことから事業化には至らなかったため、引き続き企業誘致活動を継続して参ります。</p> <p>4</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている飲食業の事業継続を図るため、また、利用者の安全かつ信頼を獲得するため、町が推奨する感染症防止対策を遵守している事業者に対し、「酒々井町セーフティ・ゾーン認証施設」として認証し、感染症対策を講じた備品等の購入経費等を助成しました。</p> <p>4</p> <p>緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置期間を除く、毎週末に地元野菜等の販売を行う「しすい楽市」を開催するとともに、特産品開発として、井戸っこしすいちゃん、勝っタネくんをプリントした「しすいクッキー」の販売を開始しました。</p>
--	--